

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講科目コード(Course code)	05300001
授業科目名(Course name)	名古屋学		
担当者(Instructors)	古池 嘉和		
開設学部学科(Department)	共通部門	科目分類番号(Course classification number)	101
開講クラス(Class)	大1～2	開講形態(Course format)	講義
科目区分(Course classification)	共通教育科目 ⑦教養科目(展開)	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 集中講義	担当形態(Instructor format)	単独
実験実習費(円)(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限(名)(Maximum number of students)	75

■授業の概要(Course outline)

名古屋について、幅広く学びます。座学として、町の歴史的な特性を把握します。その上で、名古屋の抱える課題について考えます。各論としては、具体的な地区を想定して、その地区の歴史や課題を整理します。そして、その地区の詳細について、現地調査を踏まえた上で、あるべき姿を考えていきます。その際には、グループで議論(ワークショップ形式)を行います。これらを総合して、名古屋の魅力向上について考えていきます。

■到達目標(Course goals)

歴史や現状、課題を整理することができる。また、グループ活動で現地調査を行い、その後にワークショップで名古屋(特定の界限)の魅力向上についての討議を通じて、名古屋の歴史、現状、未来を理解し、まちづくりについての基礎的な知識を身につけている。

■履修上の留意点(Important points)

現地調査を行います。市内移動のための交通費が必要になります。

■学位授与方針(Diploma policy)

1. 知識・理解

(1) 多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

2. 汎用的技能

(2) 情報を適正に収集・分析し、色々な角度から論理的に考えることで問題を発見し、解決を図ることができる。 ○

3. 態度・志向性

(4) 自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心をもって学び続けることができる。 ○

■授業計画(Lesson plan)

- 講義ガイダンス(講義の進め方、注意事項など)
- 名古屋の歴史的な特徴について(前近代～戦前)
- 名古屋の歴史的な特徴について(戦後～現代)
- 名古屋の特徴と都市イメージ比較
- 名古屋の特徴と課題(総括、各自の纏め)
- 名古屋の個別政策(観光振興計画/産業観光)
- 伊藤家住宅の活用(観光拠点の活用方法)

8. 観光政策の纏めと現地調査の準備(グループ活動)
9. 現地調査(1)名古屋城の魅力向上(現地レクチャー)
10. 現地調査(2)名古屋城の魅力向上(現地レクチャー)
11. 現地調査(3)名古屋城(グループワーク)
12. グループワークの纏め
13. グループワーク(プレゼンテーション)
14. 成果発表とコメント
15. 総評と課題作成

■授業時間外学修(予習・復習)の内容・時間(Preparation/review details and time)

講義中に個人やグループでの時間外学習を指示します。

■課題/課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

現地学習を行います。主体的に調査に臨む必要があります。また、現地調査については、グループ活動を基本に行いますが、各個人でもレポート(現地視察した地区に関するもの)を提出してもらいます。併せて、最後の時間に、各グループの発表を参考として、名古屋の魅力向上に関する課題の作成を行います。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

私が作成したテキストをガイダンス時(第1回の講義時)に配布します。

■評価方法(Evaluation method)

講義内の課題 20%

最終課題 60%

グループ発表 20%

何らかの理由で、グループ学習が困難な場合は、講義内の課題(30%)、最終の課題(70%)とします。

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後に対応します。